研究課題名：**臨床検体を用いた血液細胞の表面マーカー解析**

**研究の概要**：

血液細胞の表面には様々な抗原というマーカーが存在して、その発現様式は細胞の種類と成熟段階により異なっています。現在、細胞表面マーカー解析として、フローサイトメーターという器械を用いて、細胞を一つ一つ解析し、造血器腫瘍細胞の診断と治療効果判定、リンパ球サブセット解析などは診療で行われています。本研究では、フローサイトメーターを用いることで、血液疾患でこれまで明らかとされていない新規表面マーカーの役割を解析し、同時に目的の細胞を分取して遺伝子発現や体外培養による細胞の特性を解析することで、血液疾患の診療に有用な診断法や治療法の開発に寄与し、将来の患者さんの診療に還元することを目指しています。

**対象**：

2013年1月から2015年6月に東京大学医科学研究所附属病院血液腫瘍内科にて診療を受け、附属病院の「余剰検体の保存および使用に関する同意書」または、「追加採取検体の採取・保存・および使用に関する同意書」に同意いただいた方が対象となります。

※現在も通院中の方については、担当医から本研究について口頭及び文書にて説明させていただきます。

**ご協力いただきたいこと**：

検査目的で採取した検体のうち検査に使用しなかった余剰検体、あるいは検査の際に少し多くご提供いただいた追加採取検体で、将来の研究への利用のために既に保管させていただいている検体(血液、骨髄液、血清、血漿)、および診療情報を本研究に使わせて頂くことをお知らせいたします。

本研究に関するご質問、また、ご自分に由来する細胞が本研究に用いられることを希望されない場合には、下記にお気軽にご連絡ください。

どうぞよろしくお願いいたします。

＜ご質問・苦情等に関する連絡先＞

研究機関名研究責任者職名電話番号

東京大学医科学研究所

血液腫瘍内科　　　　　小沼貴晶助教03-3443-8111